

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2001-120737 (P2001-120737A)  
 【公開日】平成 13 年 5 月 8 日 (2001.5.8)  
 【出願番号】特願 平 11-307832  
 【国際特許分類第 7 版】  
     A 6 3 F      7/02  
 【F I】  
     A 6 3 F      7/02      3 0 4 Z  
     A 6 3 F      7/02      3 3 4

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 9 月 7 日 (2005.9.7)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の遊技を行い、遊技の進行に応じて遊技者に有利な遊技状態に制御可能な遊技機であって、

遊技の進行に応じて制御動作を行う遊技制御用マイクロコンピュータが搭載された遊技制御基板と、

遊技媒体の払出制御を行う賞球制御用マイクロコンピュータが搭載された賞球制御基板と、

遊技機が使用する所定電位電源の電圧低下を検出したことにより所定の割込信号を出力する電源監視手段とを備え、

前記電源監視手段は、前記割込信号を、1つの電源監視手段から前記遊技制御用マイクロコンピュータと前記賞球制御用マイクロコンピュータとに出力し、

前記遊技制御用マイクロコンピュータおよび前記賞球制御用マイクロコンピュータは、前記電源監視手段からの前記割込信号の入力に応じて、所定の電源断時処理を実行し、

前記遊技制御基板および前記賞球制御基板には、

前記電源監視手段からの割込信号を前記遊技制御用マイクロコンピュータおよび前記賞球制御用マイクロコンピュータに入力するための割込信号入力部が設けられているとともに、

前記割込信号入力部に前記割込信号を伝達する信号経路に乗ったノイズを除去するノイズ除去手段が設けられている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

割込信号入力部は、マスク不能割込端子である

請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

ノイズ除去手段はコンデンサを含む

請求項 1 または請求項 2 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 1 0

## 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

## 【課題を解決するための手段】

本発明による遊技機は、所定の遊技を行い、遊技の進行に応じて遊技者に有利な遊技状態に制御可能な遊技機であって、遊技の進行に応じて制御動作を行う遊技制御用マイクロコンピュータが搭載された遊技制御基板と、遊技媒体の払出制御を行う賞球制御用マイクロコンピュータが搭載された賞球制御基板と、遊技機が使用する所定電位電源の電圧低下を検出したことにより所定の割込信号を出力する電源監視手段とを備え、電源監視手段は、割込信号を、1つの電源監視手段から遊技制御用マイクロコンピュータと賞球制御用マイクロコンピュータとに出力し、遊技制御用マイクロコンピュータおよび賞球制御用マイクロコンピュータは、電源監視手段からの割込信号の入力に応じて、所定の電源断時処理を実行し、遊技制御基板および賞球制御基板には、電源監視手段からの割込信号を遊技制御用マイクロコンピュータおよび賞球制御用マイクロコンピュータに入力するための割込信号入力部が設けられているとともに、割込信号入力部に割込信号を伝達する信号経路に乗ったノイズを除去するノイズ除去手段が設けられていることを特徴とする。なお、ここでいうノイズには、信号伝達中に侵入するノイズの他に、例えば、電源低下に伴って現れる信号レベル変動等も含むものである。

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 9

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 2 0 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 2 0 1】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、遊技機を、電源監視手段が、割込信号を、1つの電源監視手段から遊技制御用マイクロコンピュータと賞球制御用マイクロコンピュータとに出し、遊技制御用マイクロコンピュータおよび賞球制御用マイクロコンピュータが、電源監視手段からの割込信号の入力に応じて、所定の電源断時処理を実行し、遊技制御基板および賞球制御基板には、電源監視手段からの割込信号を遊技制御用マイクロコンピュータおよび賞球制御用マイクロコンピュータに入力するための割込信号入力部が設けられているとともに、割込信号入力部に割込信号を伝達する信号経路に乗ったノイズを除去するノイズ除去手段が設けられている構成としたので、遊技制御用マイクロコンピュータおよび賞球制御用マイクロコンピュータに対して正確な割込信号を供給することができ、割込信号に応じて実行される電源断時処理がノイズによって誤って実行されてしまうようなことが防止される効果がある。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 2 0 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 2 0 3

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 2 0 5

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 2 0 6

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 2 0 8

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 2 0 9

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 0

【補正方法】削除

【補正の内容】